

庄原市 森づくり事業

実施者を募集

林業振興課 林業振興係
☎0824-73-1124

市は「ひろしまの森づくり県民税」を財源とする「庄原市森づくり事業」に取り組んでいます。

現在、平成28年度に事業実施を希望する森林所有者や団体などを募集しています。

応募締め切りは2月末日、応募多数の場合は道路沿いの森林など、事業の目的と成果が実感できる箇所を優先して採択します。

森づくり事業の目的

森林が放置され荒廃が進むと、「災害を防ぐ」「水を蓄える」などの機能が損なわれてしまいます。そういった森林機能を維持・確保するには、手入れが十分にされていないスギ・ヒノキといった人工林や、天然林・マツ・広葉樹などの里山林の整備が大切です。

この事業は、環境に貢献する森づくり、住民団体などによる森林保全活動や、森林・林業に関する体験活動を支援していきます。

〔環境貢献林整備事業（人工林対策）〕

市内に生育するスギ・ヒノキのうち、過去15年間に一度も森林整備（手入れ）が行われていない、16年～60年生の森林を整備する費用を助成します。

- ①間伐
- ②針葉樹と広葉樹の混交林へ誘導するための伐採
 - 所有者負担金として、1ヘクタール当たり1万円が必要です。
 - 森林所有者は、整備事業実施に関する20年間の協定書を、市と締結する必要があります。
- ③台風や大雪による被害木の片付け（二次災害の防止）
- ④間伐用作業路の整備

〔里山林整備事業〕

手入れが不十分なマツや広葉樹などの里山林を保全するための整備費用を助成します。

- ①放置された里山林の除間伐・下草刈り
- ②松くい虫被害による松林の整理
- ③竹林の伐採および整理による繁茂の防止
- ④有害鳥獣の生息の場となっている里山林を整備し、野生鳥獣による農作物被害を防止（バッファゾーン整備）



before



after

◎里山林整備事業 実施前と実施後

〔里山保全活用支援事業〕

住民団体やNPO団体などが主体となって、里山の保全活用を目的とした計画を作成し、地域のニーズに応じて取り組む自主的な森づくり活動を支援します。

〔森林・林業体験活動支援事業〕

森林の機能や林業について学ぶ体験活動を支援します。

〔県産材利用対策事業〕

広島県内産の木材を使用した木製品を公共施設に設置するための支援を行います。

参加申し込みや事業の詳細は、林業振興課 林業振興係（☎0824-73-1124）
または各支所 産業振興室・産業建設室へお問い合わせください。